

新人教育について

新人看護師育成のための<教育方針>

1. 職場環境への適応に向けて、リアリティショックや対人関係への対応について支援する
2. 基礎教育での既習内容と照らし合わせ、指導を受けながら安全な看護実践ができるよう支援する

クリニカルラダーレベル I (卒後 1 年目) 到達目標

- ①指導を受けながら、看護手順に沿った基礎看護技術が安全・確実にできる。
- ②指導を受けながら、看護計画に沿った看護実践ができる。
- ③部署の特殊性と業務内容が理解できる。
- ④チームメンバーとしての役割を理解し、実践できる。
- ⑤組織人としての自覚を持ち、責任ある行動が取れる。
- ⑥看護に必要な知識について、主体的に学習できる。

安心のフォロー体制

当院では新人 1 人に対して 3~4 人のプリセプターが付くので、常に誰かが新人を見守ることのできる体制になっています。

またプリセプターに限らず、「部署全体で新人を育てる」という意識が根付いているので、新人も安心して成長できる環境になっています。

入職したその日から様々な教育プログラムがスタート。最初の 1 年度看護に必要な基礎を習得し、翌年の春には、自分で考え行動できる一人前のナースを目指します

1 年目の集合研修では、実践に活かせる研修が数多く企画され、基本的な看護技術から専門性の高い知識・技術が習得できます。

1年間で学ぶ様々なこと

4・5月

初期研修

職場に慣れる
指導者と共に日勤業務を
体験する



プロジェクト学習で準備万端!!!

1 年間一緒に学ぶ仲間との交流、配属前にグループワークしながら目標設定と学び方を意見交換・共有します。それを元に教育担当者と情報交換をして部署配属に備えます。



看護技術研修

看護技術研修は、実践現場を再現した会場で、実際の部品を使って訓練します。無菌操作、手袋装着から採血、血管確保、経管栄養法、血糖測定など専門的な技術を学んでいきます。



感染管理の講師は感染管理認定看護師。感染予防の基本である手指衛生の実際と視覚を使った確認。これでバッチリ。



安全管理：医療安全管理体制を学び、薬剤の取り扱いについての体験



6・7月

指導者のサポートを受けながら休日業務ができる

フィジカルアセスメント
救急看護・BLS 研修
心肺蘇生法やフィジカルアセスメントを体験的に学びます。救命救急センターをもつ当院では絶対外せない研修です



夜勤オリエンテーションと多重課題のシミュレーション研修をリンクさせた研修。その後から部署での夜勤体験にはいります。



8・9月

指導者と共に
夜勤業務ができる



メンタルヘルス

その年によりヨガ・茶
の湯・おもてなし企画な
ど日常を離れた体験をし
ています

10・11・12月

指導者のサポートを受けながら
夜勤業務ができる



1・2・3月

気管内挿管の準備と介助
逝去時の看護

ME 機器（人工呼吸器）
振り返り研修、報告会

メンバーとしての役割を理解し
役割がはたせる

クリニカルラダーレベル I クリア

*クリニカルラダーレベル I クリアした新人看護師に修了証が発行されます